



2020年7月 社会福祉法人尚徳福社会 日野保育園

雨がしとしと降ったかと思えば、夏を感じるような暑い日もあり…梅雨らしい日が続いていますが、子どもたちは戸外・部屋でそれぞれ好きな遊びにじっくりと取り組んでいます。今月からは水遊びも始まります。夏ならではの遊びをダイナミックに取り組めるよう、活動を考えていきたいと思ひます。元気に遊ぶ為には元気な体!! 『早寝・早起き・しっかり朝ごはん』を習慣づけていけるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



『七夕飾り☆ステキでしょ♪』

ひまわり組の七夕制作では、七夕→星→宇宙とイメージを広げていながら、いろいろな制作の手法にチャレンジしてみました。小さな小さなサイズの折り紙で作る織り姫・彦星人形や形つなぎでは、線や点を合わせて折ることや指先の細かな動きに苦戦する姿もありましたが、その分できた時の達成感はとても大きいものだったようです。スクラッチ(ひっかき絵)では、クレヨンでカラフルに塗った上から真っ黒に塗りつぶし、その上を尖ったもので引っかいていくと…あら不思議!!暗闇の中に虹のような花火のようなキレイな色が浮かび上がるのです。

「魔法みたい♪」と驚いたり、感動したりしながら絵や模様を描いていました。そして、網とブラシを使って絵の具をはじき出すスパッタリングでは、宇宙をイメージして楽しんでいました。

七夕の活動を通して、地球や宇宙・星座にも興味が広がっていている子どもたちです。これから、どんな遊びに繋がっていくのか…楽しみです!!



『土の中からお宝いっぱい!!』

地域の方からお誘いをいただき、日野養護学校の畑にじゃがいも掘りに行きました。畑までの道のりも「どれぐらいのおいもを収穫できるかなあ」「何にして食べようか?カレー?じゃがバター?」と期待で胸を膨らませていました。じゃがいもの茎や葉っぱを観察してからおいも掘りを開始♪茎を引き抜くと現れる大きなじゃがいもに大喜びしていました。「じゃがいもは根っこが太ったものなんだよ!!テレビで見たんだ!!」というお友達の情報を聞くと、さらに深く…手や顔を真っ黒にしながらい生懸命に掘っていました。収穫したじゃがいもを、まるで宝物のように大切にしている子どもたち。栽培への興味・関心や食べ物大切さを改めて強く感じることでよい経験になったようです。



『ぼくらはみんないきている』

昨年度から飼っているカブトムシが卵→幼虫→さなぎと変化していき、無事に立派なカブトムシになりました!! さなぎになった頃から今か今かと成虫になる時を楽しみに、毎日飼育ケースをのぞいた子供たちは、その姿を見て大喜び♪虫が好きな子も苦手な子も、じっくりと観察したり優しく触ったりしていくうちにさらに愛情が湧いてきたようです。大切に育てていく中で命のつながりや大切さを感じてほしいと思ひます。

☆お願い☆

- ◎天気の良い日には、水遊びや泥んこ遊びをします。水着のセットや着替え・タオル・泥んこ遊び用服の用意をお願いいたします。
- ◎衣服や持ち物に名前が書いてあるか、確認してください。
- ◎爪は短く切り、長い髪はしっかりと結べるようなゴムを用意してください。